

秋もクマに注意!

令和4年秋作成



秋はクマが冬眠に向けて餌を求めて活発に動き回ります。このため、行楽やキノコ採りなどで人とクマが出合う機会が多くなり、思わぬ事故にあう可能性もあります。

また、今年もクマの目撃情報が特に多くなっており、今後もクマが人里へ出没することが予想されます。さらに、県内では人身被害が過去10年間で24件発生し、その7割が9月～11月に発生しております。被害にあわないために、次のことに注意してください。

①クマから見れば、森林は自分の領分。人は侵入者です。クマに自分の存在を知らせましょう。

山林や山林近くの田畑に行くときは、ラジオやクマ鈴、笛など、音の出る物で、人の存在をクマに知らせましょう。

②子連れのカマに注意してください。

子グマを見たら、近くに母グマがいて、警戒していると思ってください。危険ですので、周囲に注意しながら、できるだけ早く遠ざかりましょう。

③万一、クマに出会ったら、背を向けずに、クマを見ながらゆっくり後退してください。

クマ撃退スプレーの使用も有効です。

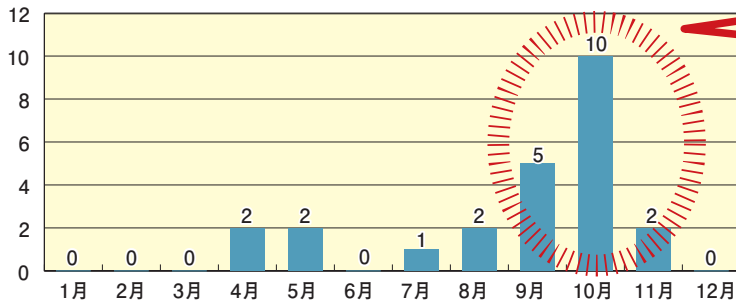
④餌となる取り残しの果実や家の周囲のハチの巣を撤去してください。

また、餌付けとなる生ゴミなどを放置しないでください。

⑤市街地周辺の河川敷などの刈払いを進めてください。

クマは河川敷などの緑地に隠れて移動し、市街地へ出没します。市街地周辺の下草刈りを行い、クマの出没を防ぎましょう。

(件) H24～R03の月別人身被害件数



クマによる人身被害の7割が9～11月に発生しています!

被害にあう時の主な状況

- キノコ採り6件(25%)
- 溪流釣り3件(13%)
- 散歩中3件(13%)
- 山菜採り2件(8%)
- 捕獲活動中2件(8%)

【クマに関する情報】

山形クマ

検索



山形県環境エネルギー部みどり自然課

☎023-630-3042

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。